

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450008

事務事業名	公共建築物整備業務	類似事業グループ	5.施設整備・建設
事業期間	～	担当部署	公共施設部 施設整備室
総合計画体系	(施策目標) 行政経営の効率化を推進する		
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会) (監査委員)

根拠法令	公共建築物整備業務 実施決裁
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(一部委託(施設の整備に係る調査・設計・工事及び施設の維持保全))
目的(何のために)	市有建築物等(学校園以外)の良質な建築物を設計・建設するとともに適切な保全を行う。
対象(誰・何を対象に)	学校園を除く市有建築物等
事業内容	各施設所管課(学校園を除く)からの改修依頼に基づき、各施設改修等の設計及び工事監理を実施する。 ①市有建築物保全計画に基づくもの ②保全計画対象外のもの(例:新たな施設の整備や施設の使用状況等に応じた改修)
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	なし
事業の必要性	市有建築物等(学校園以外)について、良質な建築物の建設や計画的かつ適切に維持保全するため実施する。

コスト	H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算	
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	12.0 人	96,240 千円	11.7 人	92,263 千円	11.7 人	92,636 千円
再任用職員	1.0 人	3,471 千円	1.0 人	3,231 千円	1.0 人	3,874 千円
非常勤職員等	1.0 人	3,680 千円	1.0 人	3,698 千円	1.0 人	3,711 千円
人件費計(A)		103,391 千円		99,192 千円		100,221 千円
直接経費(B)		0 千円		0 千円		0 千円
総事業費(A+B)		103,391 千円		99,192 千円		100,221 千円

財源内訳	H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算	
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
府支出金	0	0	0	0	0	0
受益者負担(使用料等)	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	103,391	99,192	100,221			

平成25年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
	なし(事業費は各施設所管部署において予算化)	0 円

事業概要説明シート

事務事業番号 10602450008

事務事業名	公共建築物整備業務	類似事業グループ	5.施設整備・建設
事業開始年度	～	担当部署	公共施設部 施設整備室

	活動指標もしくは成果指標	単位	H24年度	H25年度	H26年度(見込み)
活動実績	① 他課依頼工事実施件数	件	88	63	78
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 総事業費÷他課依頼工事実施件数	千円	1,175	1,574	1,285
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	施設利用者が安全で安心して施設を利用できる環境を維持するため、引き続き、先進事例の調査・研究を行い、品質の確保及び向上を図りながらより効率的・効果的な設計、工事の実施に取り組んでいく。				
成果目標 達成状況	平成24年度の単位当たりコストを基準(100)として、平成25年度の達成状況を評価。			目標達成度	目標を下回る
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)	比較できる参考値はなし。				
事業のPR	ホームページにおいて「枚方市市有建築物保全計画」と改修・更新工事の実施件数を掲載している。				
市民満足度	市民満足度を測定する指標はなし。				
特記事項	本市では、他の自治体に先駆けて、平成23年4月に「枚方市市有建築物保全計画」を策定し、財政負担の平準化を図りながら計画的な維持保全に取り組んでいる。また、本計画の対象外となる施設全般について、施設所管部署からの依頼により、使用状況や実態に応じた改修を実施。その他施設所管部署の事業計画に基づく施設の整備・改修を行っている。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針	現状のまま継続	経済的、効率的な設計を実施するとともに、的確な工事施工監理を行い、また、今後は施設所管部署に対する満足度を把握することにより品質確保および向上に努める。
一次評価結果	・一次点検内容について、特に異論なし。	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方針		